

北海学園大学開発特別講座

北海学園大学開発研究所では、1967年から、大学の社会的機能の一つである教育・研究成果を広く社会に還元するため、道内各自治体との連携により市民を対象とした「開発特別講座」を実施しており、今年度は留萌市での開催となります。

「**るもいの未来への投資と都市づくり**」を共通テーマとし、全3回の講座を通して、留萌のまちづくりについて考えていきます。

第1回

平成30年10月4日(木) 18:30~20:00



講師 北海学園大学工学部建築学科 教授 岡本 浩一

テーマ あるのが当然？なくてはならない？ ~公共施設の明日を考える~

「新しい公共」「まちづくり市民事業」「自助・共助・公助」など、常時から非常時まで公共サービスを再考するキーワードが、この10年ほどで複数出現しました。様々な公共施設には、主に老朽化が原因の多様な問題があります。このピンチは、公共のサービスと施設との関係を変革するチャンスです。地域の人たちが集い、親しみ、維持管理に関わり、負債を生まない…。井戸端会議の“井戸”のような性格の公共施設を一緒に考えます。

第2回

平成30年10月18日(木) 18:30~20:00



講師 北海学園大学工学部生命工学科 教授 鈴木 聡士

テーマ 留萌の将来の交通と地域づくりを考える

留萌市は今後、2045年までに人口が約10000人へと半減することが予測されています。このような超人口減少社会において、どのような交通と地域づくりが求められるのか？本講演ではまず、公共交通を取り巻く「総論賛成各論反対のジレンマ」について論じ、さらに、住み続けたい地域づくりを進めるうえで、公共交通の重要性について論じます。そのうえで、市民・事業者・行政の各立場から、将来に向けてどのような交通と地域づくりの取り組みが求められるのかを考えます。

第3回

平成30年11月1日(木) 18:30~20:00



講師 北海学園大学法学部政治学科 教授 樽見 弘紀

テーマ 市民主導の生き残り戦略を考える

~訪ねるもいい、移るもいい、くるもいいまち>づくりのヒント集

神は細部に宿る、という言葉があります。まちづくりのランドデザインを考えるといった場合、ランド（「全体」）に目配せするのは一般にまちづくりのいわゆる専門家（自治体職員、コンサル、大学教員等）です。しかしながら、このランドデザインは往々にして失敗する。なぜか。それは「細部」に魅力が乏しかったり、破綻があったりするからです。今回、細部の作り込みこそを得意とする、いわば現場の専門家としての市井の人々のアイデアと取り組みの結果、地域経済やコミュニティが見違えるように上手く回りはじめたケースをいくつか採り上げながら、ひるがえって留萌の明日を考えます。

会場

留萌市中央公民館 2階研修会議室1号

住所：留萌市見晴町2丁目

TEL：0164-42-3333

募集人数

60名程度

募集対象

市民

応募方法

裏面「参加申込用紙」に必要事項を記入のうえ事務局へご持参いただくか、ご郵送またはFAXでお送り下さい。また、留萌市HPより様式をダウンロードし、E-mailを利用しての申し込みも可能です。

申込締切

各開催日1週間前までにお申し込みください

北海学園大学開発特別講座

参加申込用紙

下記、必要事項をご記入のうえ各開催日1週間前までに、留萌市役所政策調整課へご持参
いただくか、ご郵送またはFAXでお送り下さい。

また、下記URLより様式をダウンロードし、E-mail を利用しての申し込みも可能です。

※各回のみの参加も受け付けております。

申込日：平成 30 年 月 日

ふりがな 氏名		年齢	歳	性別	男・女
ご職業					
出 欠	第1回	出・欠	平成 30 年 10 月 4 日(木) 18:30~20:00 (申込期限：平成 30 年 9 月 27 日)		
	第2回	出・欠	平成 30 年 10 月 18 日(木) 18:30~20:00 (申込期限：平成 30 年 10 月 11 日)		
	第3回	出・欠	平成 30 年 11 月 1 日(木) 18:30~20:00 (申込期限：平成 30 年 10 月 25 日)		
ご連絡先		住所 (〒 -)			
		電話			
		E-mail			

申込用紙送付先

〒077-8601 留萌市幸町1丁目11番地 地域振興部政策調整課

TEL 0164-42-1809 (8時50分~17時20分) **FAX** 0164-43-8778

E-mail kikaku@e-rumoi.jp

市ホームページ <http://www.e-rumoi.jp>